



元気な大田原を創ろう！

鈴木たかしを励ます会

鈴木たかしを励ます会事務局 発行 / 鈴木たかしを励ます会会長 蜂巣 貞美
〒324-0043 栃木県大田原市浅香3-3-19 TEL.090-9969-8790 <https://suzuki-takashi.11furusato.com/>

6月定例議会一般質問などの報告

一般質問（令和3年6月18日）

中小企業・小規模事業者の経済対策、宿泊学習、教科担任制、大学生等の学びの継続支援、野生イノシシからの安全確保などについて一般質問を行いました。

コロナ禍における中小企業・小規模事業者の経済支援などについて

コロナ禍で特に厳しい経営状況にある飲食や宿泊などの事業主さんへの支援が必要であると考え、支援策などを質問しました。

津久井市長より次の答弁がありました。

「本定例会で議決された一般会計補正予算（第3号）により、地方創生臨時交付金を活用した4つの支援策を実施します。1つ目は食事割引券の発行事業、2つ目は市内事業者が実施する新型コロナウイルス感染防止対策に係る経費の補助事業です。3つ目は、市の制度融資である小口資金、特別小口零細企業資金、中小企業緊急小口資金のうち、令和2年度の申請者を対象に3年間の利子補給を実施します。4つ目は、令和2年度に新設いたしました中小企業緊急小口資金制度を引き続き令和3年度も実施します。中小企業緊急小口資金については、低金利、2年間の据置き期間の設定、信用保証料の全額補助など中小企業の資金繰りを支援するために使いやすい制度となっています。」



また、磯産業振興部長より次の答弁がありました。

「緊急小口資金を借換えの資金としてということですが、現に国、県のほうの制度でそういった制度が設けられておりますので、そういったものをご活用いただきながらということを進めていただければと考えています。

先ほどの市長の答弁の件数を合計いたしますと920件になります。こういった方々が何らかの資金を借りて、そういった運用をされていますので、今後もそういった需要には応えていけるものと思っています。」



宿泊学習について

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により中止となり、今年度はふれあいの丘の宿

泊施設が指定管理者の取消しなどから使用できません。今後の宿泊学習などについて質問をしました。

植竹教育長より次の答弁がありました。

「本年度については、ふれあいの丘での宿泊学習は実施いたしません。しかし、宿泊学習につきましては、教育効果の高い行事となりますので、ふれあいの丘以外での宿泊学習の実施については、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、各学校において保護者の意見などを参考にしながら検討しています。」

大森教育部長より次の答弁がありました。

「（ふれあいの丘の宿泊施設について）現在修繕箇所を検証しており、優先的に修繕しなければならない展望室からの雨漏り、大浴場のポイラーからの水漏れ、客室空調からの配管の水漏れなどの修繕費用を積算している段階です。（中略）建物本体内部はきれいに管理されており、現在でも十分お客様を迎えることができる状態です。」



ふれあいの丘宿泊施設

教科担任制による学びの質を高める教育などについて

文部科学省の審議会は、例えば一人の教員が特定の科目を担当し、複数の学級で指導する「教科担任制」を来年度から小学校高学年を対象に導入することを求めているため、これまでの状況と今後の検討課題を質問しました。

植竹教育長より次の答弁がありました。

「教科担任制については、大規模校や加配教員

が配置になっている学校では導入が比較的容易ですが、教員数が限られている小規模校では多くの教科で導入することは難しいのが現状です。中教審答申では、対象教科について外国語、理科、算数が示されていますが、各学校で規模や児童の実態が異なるため、制度の運用は実情を踏まえて各校で工夫すべきことであると考えています。教科担任制そのものはメリットが多く、本市といたしましても導入の拡大を図りたいところですが、教員定数が大きく影響してくるのが現状であり、今後の国や県の教員定数及び加配教員の状況を踏まえ、可能な限り対応していきたいと考えています。」



小学校高学年/令和4年度から（答申）

コロナ禍における学びの継続などについて

コロナ禍で、大学生等のアルバイトが困難になり、家庭の世話などを行う18歳未満の者（ヤングケアラー）の負担が大きくなるなど学びの継続が難しくなっていることから、支援などについて質問しました。

植竹教育長より次の答弁がありました。

「新型コロナウイルス感染症の影響を受けた大学生や専門学校生の学業を支援することを目的として、大田原市大学生等支援事業を実施しています。本事業は、市内に居住している大学生等1人につき額面5,000円の図書カードを配付するもので、大学などで使用する教科書や参考図書を購入していただくことで学業支援の一助となるものと考えています。約4,000人の申請があるものと見込んでいます。今後も新

型コロナウイルス感染症が大学生等に及ぼす影響につきまして情報収集を行っていくとともに、大学生等の学びの継続のための支援策につきまして、必要に応じ検討してまいります。」

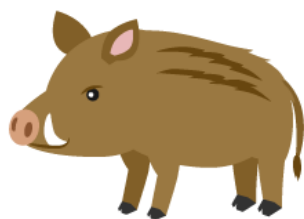


大学生等のアルバイトが困難に！

野生イノシシからの市民の安全確保などについて

豚熱に感染した野生イノシシの記事を多く見かけるようになりました。体当たりされると出血で死亡、寄生したダニの感染症で死亡する恐れがあるので、市民の安全確保について質問しました。

磯産業振興部長より次の答弁がありました。「野生イノシシに関する市民への情報発信については、防災行政無線、市ホームページ、よいちメール及び小中学校の一斉配信メールを活用して情報発信をしています。特に小中学校のメールシステムは、保護者の方々に直接送信できるため、即時性の高い伝達ツールと認識しています。今後も様々な情報伝達手段を活用して、広く市民の皆様へ周知をする方策を取ってまいります。」



野生イノシシが出没！

令和3年度補正予算案等の議案審議

大田原市議会で同意・賛成の採決が行われた主な議案は次のとおりです。

- 「令和3年度大田原市一般会計補正予算書（第2号）」46,085千円
子育て世帯生活支援特別給付金事業（ひとり親世帯分）児童一人5万円支給
- 「令和3年度大田原市一般会計補正予算書（第3号）」総額515,100千円
 - ・商業活性化
市内店舗の感染拡大防止対策備品等購入費用
飲食店で利用できる割引クーポン（飲食店支援事業補助金）
令和3年6月議会一般質問関連。プレミアム商品券は所属会派で要望し、令和2年9月議会でも予算化。
 - ・子育てに関する経済的支援
令和3年1月1日から令和4年3月31日までに生まれた子への一人5万円支給。
令和2年9月議会の一般質問で支給を求めた制度の実質的な期間延長。
 - ・低所得の子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯を除くその他世帯分）一人5万円
 - ・学童保育館運営費委託料・補助金（コロナ感染症拡大防止用備品等）
 - ・感染症予防対策
医療機関、小中学校、保育所、学童保育館及びごみ処理事業者等へのコロナ感染症拡大防止物品
コロナワクチン接種協力金 32 機関
コロナ救急体制協力金

・生活環境向上（和式トイレの洋式化、手洗いの非接触型への改修）

4 公衆トイレ（本町、野崎駅前、高岩神社、佐久山）

公園（龍城公園、鶯谷公園、ぽっぽ農園、上石上、中田原工業団地東、那珂川河川）

地区公民館（大田原東、大田原西、金田北、金田南、親園、野崎、佐久山、両郷（洋式化のみ））

なす風土記の丘湯津上資料館の空調改修・トイレ洋式化・床面乾式化

令和2年6月議会の一般質問において、公的施設の自動で水が出る水道蛇口への取替えを質問。なす風土記の丘湯津上資料館の室内環境整備を令和2年9月決算審議で要望。

・教育環境の整備

湯津上小学校の和式トイレの洋式化、床面の乾式化、学校施設長寿命化計画の石上小学校集会室の解体工事。

小中学校のトイレの洋式化、床の乾式化を所属会派で要望していたもの。

・学校給食への地元食材提供

2回、小中学校の給食への地元農畜産品提供。所属会派で予算要望していたもの。令和2年度にも実施。地域農業支援。

・避難所へのコロナ感染拡大防止のためのパーティション等の資機材の備蓄

・湯津上中学校屋外運動場の災害復旧工事

令和3年2月13日福島県沖を震源とする地震被害への工事

○「令和2年度大田原市一般会計補正予算書（第10号）」

令和2年度予算の確定による歳入歳出の補正。

財政調整基金へ3億8千万円、スクラム基金へ3億円の追加積み立て

○「大田原市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例」

交通事故に係る罪による禁固以上の刑となり、猶予された職員への情状酌量による失職しないことができる定め。栃木県等と同様。

○「大田原市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例等の一部を改正する条例の制定について」

無給の不妊治療休暇の新設（県内初）など

○「市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

減額期間を当分の間から令和4年3月31日までに変更（退職金の計算のもとになる退職の日の給料月額減額前の額）

○「大田原市公共設置型浄化槽の管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

新たに設置する公共設置型浄化槽は令和3年度で終了、令和4年度以降は維持管理のみ。

なお、市が出えんを行っている一般財団法人大田原市管理公社ほか4法人の経営状況（令和2年度決算・令和3年度計画）の報告もありました。

鈴木たかしのフェイスブック・ツイッター・ホームページ



（フェイスブック）



（ツイッター）



（ホームページ）